

成果指標				
成果指標	施設の効率的な維持管理			
指標設定の考え方	保守点検、改修等により、適正な維持管理を行い施設の保全を図る。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標29年度
目 標	28000	25000	25000	25000
実 績	22533	22682	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	概ね適正に管理できていると思うが、建築後25年を経過し、老朽化による突発的な修繕なども考えられるため、さまざまな状況を想定しながらの管理も必要なるだろう。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	地域事務所・下灘コミュニティセンターは、双海地域における公務の円滑な執行及び地域住民の活動拠点として必要不可欠な施設であり、適切な施設等の維持管理を行う必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題